

農業を 応援する取り組み

榛名地域の梨、桃、プラム、榛名・箕郷地域の梅、群馬地域の国府白菜や国分にんじん、倉淵地域のはんでえ米、吉井地域のキュウリ——。自然豊かな高崎市では、地域ごとに多彩な農産物の生産が盛んです。本市では、こうした農産物の6次産業化やブランド化、また新たに農業に挑戦する人や荒廃農地を活用して規模の拡大を目指す農業者などを支援しています。

農畜産物の
ブランド力
向上

新商品の開発にチャレンジする
農業者を支援

6次産業化等推進事業補助金と ブランド商品開発事業補助金

農畜産物のさらなる質の向上や、付加価値を求め加工品の開発などに取り組む生産者に対し補助金を支給しています。施設の建設費から、商品開発や事業拡大における設備購入費、商品パッケージやリーフレット制作といった販売促進費までを支援。これまでに、野菜や果物を使ったオリジナルジュースや梅を使った調味料などの新商品が数多く誕生するなど、新たな加工品の開発・店舗販売の実現を後押ししています。



永井食品工業 永井長治さん

補助金を活用して設備を導入したことで新商品の梅シロップの開発ができました。他にも、商品のパッケージやホームページを一新したことで、購買層が広がり、県外からの購入者を増やすことができました。



かがやけ新規就農者 応援給付金

新たに農業を営む人などを支援する市独自の取り組みです。それぞれの就農の形に合わせて支援し、給付金の使い道は問いません。全国的な課題である高齢化や後継者不足などによる農業者の減少。独立して間もない人や、これから独立を目指す人など、チャレンジする農業者を支援することで、農業の担い手の確保につながります。

担い手の
確保など

荒廃農地を活用する
農業者を支援

農地再生推進事業 補助金

耕作されずに荒れてしまい、農作物の栽培ができない荒廃農地を活用し、田畑や果樹園などの規模拡大を目指す農業者を支援します。年々増加する荒廃農地の解消と、再生・活用して規模拡大を目指す農業者のための本市独自の補助金です。



中里見農園 中里見大地さん

地元の荒廃農地を解消したいという思いから、補助金を使って農園の規模を拡大。梨農園と梅農園にしました。この補助金があったから荒廃農地の再生、活用に踏み出せました。農家の高齢化が進み、荒廃農地が増えていく中で、この補助金は地域にとっても農家にとってもありがたいですね。

国内・海外へ
高崎の農産物
を発信

農産物などの
販路拡大とブランド力向上



安心で美味しい高崎の農産物や加工品の魅力を広く知ってもらうため、さまざまなPRイベントを開催しています。首都圏の大手百貨店や屋外でのイベント、さらに台湾での開催など、国内外に向け広く発信しています。

